

1. 学位論文とは

学位をもらうために提出する論文のことで、卒業論文、修士論文、博士論文があります。ここでは博士論文の調べ方を中心に説明します。

2. うまく探すには

次の4つを手がかりに探します。

- | | |
|---------------|-------------|
| どこの国？ どこの大学？ | …学位を授与した大学名 |
| 誰が書いたもの？ | …著者名 |
| どんな内容？キーワードは？ | …論題 |
| いつ提出されたもの？ | …授与年 |

3. 京都大学の学位論文を探す

卒業論文	研究科・学部等によって取り扱いが異なりますが、各研究科の図書館/室で所蔵している場合があります。
修士論文	また研究室のウェブサイトでもリストや本文を公開している場合もあります。
博士論文	提出される三部のうち、一部を附属図書館で所蔵しています。また各研究科の図書館/室で所蔵している場合もあります。

調べる

京都大学博士学位論文データベース <http://edb.kulib.kyoto-u.ac.jp/gakui2/index.html>

旧制以降現在まで、京大に提出された博士論文を、論題や著者名などから検索できます。

調べる

京都大学学術情報リポジトリ KURENAI <http://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/>

工学研究科(2007年度以降)を中心に、一部の博士論文、修士論文の本文が無料で公開されています。

利用する

附属図書館では…

博士論文は準貴重書扱いです。利用の際は附属図書館1階事務室内の窓口で、貴重書閲覧の事前予約をください。複写には著者の許諾書(著者の署名と押印があれば様式は自由)が必要です。

利用する

各研究科の図書館/室では…

一般図書と同様に閲覧/複写できる場合もあります。各図書館/室への確認が必要です。

4. 日本(他の大学)の学位論文を探す

卒業論文	収集機関がないため、各大学への問合せが必要です。著者名や論題がわかっている時は、まず大学のウェブサイトを確認しましょう。内容を公開している場合もあります。
修士論文	
博士論文	一部は学位を取得した大学で、一部は国立国会図書館で保存します。国会図書館関西館では、関東大震災(1923年)以降のものを所蔵しています。

調べる

博士論文書誌データベース (学術研究データベースリポジトリ) <http://dbr.nii.ac.jp/>

日本の大学等の博士論文を検索できます。(収録年は各大学で異なります)

調べる

国立国会図書館 NDL-OPAC <http://opac.ndl.go.jp/>

関西館所蔵分のうち、1966年以降受入分が検索できます(検索画面で博士論文にチェックする)。

調べる

JAIRO (ジャイロ ; Japanese Institutional Repositories Online) <http://jairo.nii.ac.jp/>

日本全国の各大学のリポジトリを横断的に検索できます。

調べる

大日本博士録 (附属図 1F 参考図書 伝記・人名録 FD|41|タ)

明治21(1888)年から昭和4(1929)年頃までの間の博士論文を探すことができます。

利用する

訪問利用…

所蔵機関へ直接訪問して閲覧する場合は事前に利用条件を確認しましょう(紹介状の有無や複写の可否等は所蔵機関によって異なります)。紹介状の発行については各研究科図書館/室へ。

利用する

複写の取寄せ…

他大学や国立国会図書館に所蔵があれば、図書館を通じて複写の取寄せを依頼できます<有料>。全頁複写には著者の許諾書が必要です。

5. 海外の学位論文を探す

アメリカ・カナダなど




調べる

[ProQuest Dissertations & Theses \(PQDT\)](http://proquest.umi.com/login) [学内からの接続のみ]

<http://proquest.umi.com/login>

北米を中心とした大学の博士論文、修士論文を検索できます。収録期間は1861年以降で、そのうち抄録や本文一部を見ることができるものもあります。

検索画面の一例

 <p>The screenshot shows the ProQuest search interface. It includes a search bar (A), a date range selector (D), and various search filters (C) such as author, title, and subject. The interface is in Japanese.</p>	<p>1 検索したい単語やフレーズを入力します。(日本語は不可) A 入力方法などは、検索のヒントをご覧ください B</p> <p>2 他のオプションを使って、検索結果を絞り込むことができます C 例：著者名、学校名、主題、本文の言語</p>
 <p>The screenshot shows the search results page. It lists search results with details like author, title, and page count. A specific result is highlighted with a blue box (F).</p>	<p>3 検索 をクリックします D</p> <p>4 タイトル部分をクリックするとより詳しい情報が見られます E</p> <p>5 抄録がみられます F 抄録収録期間 博士論文：1980年～、修士論文：1988年～</p>
 <p>The screenshot shows the search results page. It lists search results with details like author, title, and page count. A specific result is highlighted with a blue box (G).</p>	<p>6 冒頭24pの全文を表示できます G 1997年以降の一部の論文は、本文冒頭の24pを見ることができます</p> <p>7 購入のための画面に移ります H PDF、冊子、マイクロフィルム等から選択でき、価格が異なります。</p>

イギリスなど

調べる

[British Library Integrated Catalogue](http://catalogue.bl.uk/)

<http://catalogue.bl.uk/>

[EToS \(Electronic Theses Online Service\)](http://ethos.bl.uk/)

<http://ethos.bl.uk/>

British Libraryの蔵書目録で、およそ1970年代以降のイギリスの博士論文を検索できます(収録期間は大学によって異なります)。電子学位論文サービスEToSなら、ユーザ登録をすれば無料で本文が入手できるものもあります。

フランスなど

調べる

[Sudoc \(Système Universitaire de Documentation\)](http://www.sudoc.abes.fr/)

<http://www.sudoc.abes.fr/>

フランスの大学等の総合目録です。博士論文のみを絞り込んで検索できます。

調べる

[ANRT \(Atelier National de Reproduction des Thèses\)](http://www.anrtheses.com/fr/)

<http://www.anrtheses.com/fr/>

フランスの博士論文を検索、購入依頼ができます。

国内に所蔵している海外博士論文

調べる

[国立国会図書館 NDL-OPAC](http://opac.ndl.go.jp/)

<http://opac.ndl.go.jp/>

国立国会図書館で所蔵している海外博士論文の一部を、科学技術分野を中心に検索できます。

利用する

複写の取寄せ...

国内の大学や国立国会図書館に所蔵があれば、図書館を通じて複写の取寄せを依頼できます<有料>。また国内に所蔵がない場合でも、複写の取寄せ、または現物の借用ができる場合もあります。お近くの図書館/室へご相談ください。

わからないことがあったら・・・各図書館/室や、附属図書館参考調査カウンターまで ref@kulib.kyoto-u.ac.jp